

千葉大学病院にてびまん性肝疾患と診断された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2023年6月5日

消化器内科

消化器内科では、「門脈大循環短絡路塞栓術が臨床経過に与える影響の解明」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2007年4月1日～2024年10月31日の間にびまん性肝疾患と診断された方

1. 研究課題名

「門脈大循環短絡路塞栓術が臨床経過に与える影響の解明」

2. 研究期間

2023年承認日～2024年10月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究は、びまん性肝疾患で発生しうる門脈大循環短絡路に対する治療効果を解明することを目的としています。

2007年4月1日～2024年10月31日の間にびまん性肝疾患と診断された方を対象とし、診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、腹部超音波検査・CT検査・MRI検査・カテーテル検査などの各種画像検査の検査結果、内視鏡治療やカテーテル治療などの治療方法・結果を元に治療の効果を検証します。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究IDに置き換えたデータを共同研究機関に提供し、そこで解析されることがあります。氏名等と研究IDの対応表は、当施設において担当者が責任をもって保管・管理し、外部には送付しません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療情報：診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、腹部超音波検査・

CT 検査・MRI 検査・カテーテル検査などの各種画像検査の検査結果、内視鏡治療やカテーテル治療などの治療方法・結果

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究代表機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者：千葉大学医学部附属病院 消化器内科 教授 加藤 直也

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院 消化器内科 医局の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院消化器内科

医師 藤本 健太郎

043 (222) 7171 内線72021